2019 年度 第 2 回 理事会議事録

日　時：2019 年 10 月 17 日（木）10:30～16:40
場　所：東京都千代田区内神田 3-24-5
エッサム神田 2 号館 401

Ⅰ．　開会　司会進行：大代専務

Ⅱ．　会長挨拶：50年や100年に一度程の災害が毎年起きています。先般の台風19号により社屋や工場に若干被害が出ているようですが、人的被害はないとのことで不幸中の幸いと思います。石産協としても今後何らかのかたちで被災者のお役に立てる方策を考えていけたらと思います。

Ⅲ．　議事

1. 議長選出：友常千秋副会長　議事録作成人：事務局 星野みゆき
2. 定足数の確認：理事出席 60 名（81 中）有効委任状 72 名　監事出席 3 名（3 名中）役員候補者管理委員 2 名
顧問 1 名　オブザーバー1 名　事務局 3 名 合計 70 名
3. 議事録署名人の指名：正副会長より山口康二氏、及び監事より犬塚克明氏を指名
4. 資料及び議題の確認：前回議事録（メール配信済み）第 1 回理事会/第 1 回常任理事会/第 2・3・4 回正副
新議題の採択：なし
5. チェックイン：竹ノ内氏より進行の説明。各グループ内自己紹介ひとり 1 分間（仕事・事業で最近良かったこと）

議長：議事に入る前に先般の台風 19 号による被害状況を各地区担当副会長より報告願います。
瀬川：北海道は特に被害なし。岩手県会員からは被害なし。
米本：先程役員 ML に報告しました。青森・山形・秋田は特に被害なし。福島県は報告の通り。宮城は丸森の大蔵山スタジオの道路寸断、社員さんが被災。
上野：エリアにより被災状況が違う。長野の河川決壊付近で機械・コンピューターの浸水ダメージ有り。11 月の地区大会は対策を講じて開催したい。
水野：特に被害は上がってきていない。
金子：九州は竜巻が起きたが被害なし。
射場：災害対策基金が 150 万円ほど。被災地にどの様に届けるかは今後正副で協議していきたい。

【1. 審議事項】

（1）入退会について　入会者５名・退会者３名　　大代　資料 入 P3 退 P7

大代氏より資料を元に説明あり
入会：5 名
→全会一致可決
退会：3 名
意見なし→自動承認

（2）【輸入卸】外国産産地国証明書　発行休止について　　吉川　資料 P10

吉川：発行枚数も激減している現状、発行休止と判断。今後、部会新規事業として外国産石種のデータベースを作成していくことを予定しています。
山口：発行出来る石種も限られていて時代に即していない、ニーズも減っている。
→全会一致で可決

（3）【総会】第 10 回定時総会　決算報告について　　大代/加藤　資料 P15

大代：つつがなくすべての審議事項を承認いただきました。嘉門タツオ氏を招いた祝賀会は大変好評で、予想人数を超える方にお越しいただきました。

加藤：みなさまご協力ありがとうございました。昨年 9 月に会場決定したので一番高級なホテルしか空いていなく、若干予算オーバーしてしまい申し訳ございません。もう少しテーマを強調した内容にすれば良かったと思います。

水野：東京以外での総会、大阪・横浜・高知に続き 4 回目の地方開催となりました。エクスカーション含め地方ならではの良さが出たと思う。

→全会一致で可決

(4)【役員】会長立候補者について　　大代/岡島　資料 P18

大代：第 1 回委員会を総会翌日 6/22 静岡にて開催しました。委員長に岡島さん、副委員長に寺尾さん・熊野さんを選出。今後のスケジュールを検討しました。

岡島：7/3 より会長立候補者有資格者 50 名に対し募集を開始しました。立候補者は森田浩介氏おひとり（無投票）。所信・推薦人名簿等の不備はなく適正と判断。

熊野：久しぶりの参加となりましたが、理事会のシステムが変わっていて驚きました。この度、副委員長を仰せつかりました。よろしくお願いいたします。

射場：私の目に映る森田氏は、ホットハート・クールブレインで緻密かつ着実に行動できる方。現実をしっかり見つめる理想主義者、非常にバランスのとれている人物と思います。令和という新しい時代にふさわしい新しいリーダーシップで協会と業界を牽引してくれると確信しています。

森田：先ずは、先般の父の葬儀に際しまして、たくさんのご厚志を賜りましてこの場をお借りして御礼申し上げます。石産協の理事会に出させていただくようになって 10 年になります。この 10 年、いろいろな方のお話を聞きながら自分の意見も感じながら所信を書かせていただきました。みなさん共通の認識をお持ちと思います。わたしが掲げたことは 3 つ。①消費者の駆け込み寺（消費者の最前線となるべく安心してお墓を購入できる業界にしたい）②行政とのパイプ（圧力団体にはならない。最新の情報を届けられる、行政との柔らかなつながりを維持していく）　③お墓及び石の啓発（お墓と石を世間に浸透させたい）
わたしひとりの力では何もすることが出来ません。みなさまと一緒に考え意見を戦わせ良いものを作り上げていきたいと思います。なにとぞよろしくお願いいたします。

→全会一致で可決

岡島（今後のスケジュール説明 P21）：各理事・常任理事共、2 月末が締め切りとなっています。期限厳守にてご提出ください。「理事の責務」の内容を確認いただいた上で就任承諾書を提出いただくことになります。3 月の正副までに予定者名簿作成、5 月の理事会にて上程承認、6 月の定時総会に議案上程となります。

(5)【支部運営規定】（役員）第 7 条　一部追記（案）　　水野　資料 P23

水野：地区担当として各地区を回っていると、同じ方が何年も何期も支部長や地区長に就いていることがあり活性化につながらないと感じた。
支部運営規定 第 3 章 役員 第 7 条の 2　「2020 年度より 2 期 4 年の任期へ変更。但し、再任は妨げない」

→全会一致で可決

【2. 報告・討議・周知・依頼事項】

(1)【地区】北海道地区全体会議について　2020/2/25@札幌　　三上　資料 P27

三上：過去 2 回は墓じまいがテーマだったが、やはり攻める姿勢が必要と、ビジネス実践型に切り替えました。先日参

加した墓石部会で拝聴した川端氏と佐野部会長をお呼びして、今までと違う観点から終活セミナーを開催します。参加者 35～40 名目標、案内ちらしは 11 月作成予定。毎年、本部会計から 20 万円いただいていたところ、より実践的にと 17 万円に減額しました。

山本：基本的に支部会員が中心となりますが、決して拒んでいるわけではありません。冬の北海道は、美味しいものもたくさんありますので、是非多くのご参加お待ちしています。

(2)【地区】北関東・信越＆南関東地区全体会議 in 水戸　11/1　　小柴　リーフレット

小柴：先日の台風 19 号の影響により開催が危ぶまれていましたが、多くのボランティアのお陰で開催決行となりました。担当地区・支部長が頻繁に集まり、プロの方から指導を受け朗読劇のリハーサルに励んでいます。先般公募したコンテストでは、小学生からお年寄りまでそれぞれお墓に対する想いが集まりました。当日結果発表します。

天野：開催まで 2 週間となりました。着々と準備を進めあとはみなさまをお迎えするのみとなりました。観て聴いて何かを感じていただき、茨城の産地をあらためて意識してお帰りいただきたい。

堀　：元気な茨城産地でお迎えしますので是非お越しください

上野：素人軍団「劇団 12 人」の上達ぶりは目を見張ります。楽しみにご覧ください。「こんなお墓があったらいいなコンテスト」は全作品のコメントを読んでいただきたい。その素晴らしい内容について会場で直に語り合いたい。

(3)【支部】千葉県　台風 15 号被害状況について　　高橋　P30

高橋：台風 15 号・19 号と続きました。人的被害はございませんが、墓誌・塔婆に関しては相当数の被害があり、現在も復旧中です。南房総の地区ではまだまだブルーシートのお宅が目立ちます。長い停電や今回の 19 号により復旧が遅れ、長引いているところも多くあるようです。引き続き被災地へのご支援ご協力よろしくお願いいたします。

(4)【地区】中国四国地区全体会議 in 広島　11/21　　藤井　リーフレット

藤井：講師の日本話しことば協会・山野秀子氏より「ことば」から営業につなげられるようなお話を講演いただきます。昨年の土石流により工場が倒壊した副支部長の実体験から災害に対しての対処を勉強していただきたい。翌日のエクスカーションでは、ちょうど紅葉の時期となる秋の宮島を楽しんでいただきたいです。

寺岡：平成 26 年に 77 名の死者、昨年の土砂被害による死者は 114 名出ている。5,000 ヶ所の被害があった。セミナー講師の山野氏は 3 年で見事復旧させた実力者。エクスカーションも移動の利便性が良いし、懇親会の二次会会場は昭和中期なレトロ感たっぷりの商店街にて行います。是非楽しみにご参加ください。

金子：午前中には正副会長会議も開催され、翌週には九州沖縄地区全体会議も開催されます。多くのみなさまのお越しをお待ちしています。

(5)【地区】九州・沖縄地区全体会議 in 鹿児島　11/27　　玉田　P32

玉田：講演会講師に天台宗大雄山南泉院住職の宮下亮善氏による廃仏毀釈のお話しをいただきます。鹿児島には島津公が建てた場所にちなんだ日本有数の天文館がありますので楽しんでいただけたらと思います。

前迫：水害により橋が流れたため鹿児島県支部会員 3 社が石橋を 3 橋架けました。貴重な経験ですので、この機会に桜島の灰をかぶりに来てください。

金子：集大成として前迫支部長が鹿児島県支部開催を企画してくださいました。鹿児島の石を勉強しながら紅葉も楽しんでください。

議長：地区大会が目白押しです。各地区趣向を凝らしていますのでお時間の許す限りご参加ください。

(6)【採石】国産石材産地証明書変更についてのお知らせ　　鶴田　資料 P34

鶴田：10/1 の増税に伴い 1 枚 1,000 円から 1,100 円に改定します。産地を証明するもので品質を証明するものではないので、等級の記載はできなくなります。お手元の産地証明書に気づきがありましたらご一報ください。

議長：国産石材産地証明書に関して、適正な使用を強くお願いいたします。

(7)【墓石】第 1 回墓石部会（終活の事業化）7/18　決算報告について　　佐野　資料 P35

佐野：先日開催した第 2 回部会の決算報告です。エンディング産業展でも終活をシニア層へどのように提案するか話題になっていましたが、終活をどのように事業に取り入れるか悩んでいる方も多く見受けられました。そのような中で事業モデル案を講演いただき、ディスカッションをして情報共有しました。

福川：毎回テーマを設けて部会開催しています。部会の垣根を越えての参加もお待ちしています。

(8)【墓石】中央会・中小企業組合等活路開拓事業　進捗状況について　　佐野　当日配布

佐野：みなさまにご協力いただきました消費者アンケートですが、目標の 1,000 サンプルに達していません。現状を知るには様々な世代・性別からのアンケート結果が必要です。締切りは過ぎていますが、今月末まで延長しますので、更なるご協力をよろしくお願いいたします。先日 3 か所の介護施設でヒアリングも行いましたが、お墓に対しての気持ちが変化していると感じました。

柴田：キーワードは福祉です。経産省からも新しい切り口ということで注目されています。地元の取引銀行等に協力を仰いでいただけたらと思います。1,000 に近いサンプル数を集めたいと思います。

射場：我々でなければ出来ない調査だと思います。これこそ全国組織のメリットを活かすべきとも思います。調査結果の中には宝石の原石が隠れているのではと感じております。是非 1 通でも多くのアンケートが集まりますようお願い申し上げます。

(9)【墓石】地震保証サービスについて　　佐野　資料 P41

佐野：年間契約数が達せず、協会負担保証料が発生してしまいました。損保ジャパン側も説明不足だったことから、今後契約内容を見直し、1 基 5,000 円の制度運営費を設け保険料差額に充当していくことになりました。確認不足で大変申し訳ございませんでした。補償内容は優れたものとなっていますので、導入を検討いただけたらと思います。

福川：損保ジャパン側から良い条件をいただいたので、ご理解とご協力をいただきたい。

(10)【輸入卸】日中墓石交流会について　11/11@福建省恵安・崇武　　吉川　資料 P44

吉川：世界遺産の土楼見学と福建省内で再開発された珍しいピンク色の石の採石場と工場見学を予定しています。興味のある方はご参加ください。

(11)【関連】ストーンアシスト　事業計画について　2020/2/26@岩手　　大塚　資料 P47

大塚：今年度の部会最大事業となるストーンアシストを岩手県にて初開催します。遠藤支部長に伺ったところ展示会やセミナーに参加したことのない方が多いらしいので、地方開催のモデルケースになれば良いと思う。地方ということで出展企業の動員に不安があるので積極的なご協力をよろしくお願いいたします。岩手県名物わんこそばを体験したことのない方（参加理事たくさん手が挙がる）は特にご参加お待ちしています。

議長：各部会、活発に活動しているようです。他部会からもＰＲをお願いします。

大川（加工）：齋藤新潟県支部長のご協力の元、場所をお借りして加工講習会を開催します。田辺さん、有坂さんという

技能グランプリ受賞者のご指導をいただきます。食べ物もお酒も美味しい地ですので自分自身も楽しみにしています。担当としてはあと 1 回、茨城県での開催を計画しています。見学だけでも勉強になりますので是非ご参加ださい。

齋藤：非常に楽しく企画させていただきました。ホンマモンの仕上げの流儀を披露できるかと思いますので、飛び入り見学参加も大歓迎です。

棚瀬（建築・環境）：先週、北海道札幌にて部会を開催しました。次回 1 月に広島県での開催を予定しています。

（12）【広報】TBS ラジオ「ACTION」石フェスについて　　吉野/上野　資料 P49

上野：月～金の 15:30～17:30 に放送している番組の中で「石フェス」を企画しようと盛り上がっています。石産協で開催した石フェス・石博を知り、協力依頼を受けています。みなさまからもアイデア・情報をたくさんいただきたいです。※前回放送音声の一部を公開（Radiko 音声＝データ保存可）

吉野：TBS ラジオですが、ネット上で全国視聴できますので是非お聴きください。

（13）【女性 NW】跡取り娘支援プロジェクト　事業計画について　11/29@八柱霊園　　長江（中村）　資料 P55

中村：女性オンリーで石屋の後継者を 20 名集い、ミニ講演会と八柱霊園周辺の石材店～八柱霊園見学と懇親会を企画。周りに跡取り娘さんがいらっしゃいましたらご紹介ください。

（14）【ＭＳＳ】メモリアルストーンショー　決算報告について　8/20～22　　上野　資料 P58

上野：今年はセミナーのみの参加でした。メイン会場から離れた会場でしたが、大変多くの参加者がありました。

能島：CS 委員会からは 3 名の講師が登壇させていただきました。次年度も楽しみにしております。

（15）【公正】公正競争規約推進委員会より　　白木　資料 P62

白木：大変残念ながら墓石公正取引協議会設立総会の延期のお知らせです。経産省から業界合意の上で進めてもらいたいとの意向があり、今後更に協議検討を重ね進めて行くこととなりました。また経過はご報告いたします。前回の常任理事会にて小堀仏壇公正取引協議会会長からお話をいただき、それを受けての各テーブルからの質問と回答をまとめました。同じ供養産業ということで共通部分もありますので参考にしてください。

議長：お墓ディレクター委員会と CS 委員会より報告があります。

小野：来年 1/22 に開催する第 16 回お墓ディレクター検定試験の申込み受付が 10/15 からスタートしています。12/16 が締切りですのでお忘れなくお申込みください。11/14 大阪にて 1 級受検対策セミナーを開催します。合格につながるポイント満載ですので受検を検討されている方は積極的にご参加ください。インフルエンザや雪事情を考慮して、次年度第 17 回より前倒しして 11 月に検定試験を開催します。告知をよろしくお願いいたします。

能島：まもなく会員一斉メールにて石産協オリジナル年賀はがきのお知らせを配信いたします。いくつかのバリエーションを取り揃えており、データでのお渡しも可能です。早割もございますので、どうぞお申し込みください。

（16）【後援】いばらきストーンフェスティバル 2019 後援について　　大代（川本）　資料 P66＋リーフレット

川本：例年後援依頼を受けています、いばらきストーンフェスティバルの後援承認をいたしました。

（17）年会費未納について　　大代（川本）　資料 P67

川本：未納の方は期日がきましたら退会とさせていただきます。

（18）理事交通費申請　　大代（川本）　配布

川本：申請用紙を配布しましたので、速やかにご提出をお願いいたします。

（19）石産協の今後　　射場/森田　ppt

竹ノ内（ファシリテーター）：会長からのテーマについてそれぞれ各テーブルで役割を決め、意見をまとめてください。

射場：定款を基に協会の目的・事業を確認（ppt 資料）

① ≪会員の品位の保持及び資質の向上を図るために理事会としてどんなリーダーシップを発揮すべきか？また“私”にどんな貢献できるか？≫

Table１	加藤・高橋・能島・寺岡
・理事会と一般会員との間に温度差がある ・技術面等の知識の向上を計る ・自身の実績を各支部に持ち帰る ・石材業界の常識と世間の常識とのズレがあるため、それを埋めるための勉強会（品質向上）・委員会が必要 ・スポーツ等の催しを開催 ・災害等の共有 ・理事会、委員会の内容をライブ感のある Zoom 等で共有（一般会員参加）	
Table２	笠井・藤井・藪本・岡谷
・ウソをつかず商売をしていきたい ・当たり前を守りたい ・執行部がぶれない方向性を理事のメンバーで一点集中 ・石産協のメンバーとして誇りをもって仕事に取り組む ・学べる場所を作っていく ・年々会員が減っているので支部全員参加の事業を考え、石産協の考えを周知したい	
Table３	瀬川・小野・阿部・岡島・竹ノ内
・理事会の情報を支部メンバーに伝える ・理事会の情報等、支部メンバーと共有できるように ・リーダーとしての自覚を持つ ・新しい事業を提案できる→部会・委員会・支部で具体的に活動する	
Table４	山口・吉田・寺田・小田
・理事会で受け取った情報を支部会員にしっかり伝えられない→支部にしっかり伝えること！ ・理事会メンバーは品位のある姿を目指すべき、見せるべき →品位ある姿について悟る→具体的に認識する→求める品位について共通認識を→学ぶ場を	
Table５	中村・兼子・木村・大石
公人・私人 ・マナー向上→国際的な視野に立って ・接客マナー、接客術を磨く ・品位は生まれ持ったものもある ・総会、理事会の出席率を高める→方向性を会員に伝える	
Table６	河田・大曲・堀・米本・吉川・芋塚
・理事会の内容と決定事項を正しく会員に伝えていく	

↑リーダーシップ（トップダウン型。フォローアップ型
↑不参加　上記を果たせていない
・定期に定例会を開きコミュニティとネットワークをつくる
・品位＝自分が品位を持った行動をとる

Table７	棚瀬・金子・戸髙・吉野・三上

・協会の品位を保つためのチェック機能となる
・会員への伝達　考え方を伝える役割を果たす
・個人としてではなく自分の役割を理解して理事会に参加して発言、伝達をする
・支部で話し合っていることを理事会で発表する、また支部にフィードバックする
・わかりやすく理事会での討議、協議を支部に伝える

Table８	井口・平山・天野（千葉）・谷合

・各支部で理事会や会でどういう活動をしているか伝えること
・お墓の教科書の作成に向けがんばる
・最低限の必要とされるもの　規約等しっかりとそろえる
・物売りとして質を向上させられる団体づくり
・石産協をつくった目的を見失わない
・人の意見を聞き、話をすすめる
・弱いところ（売上等）を他の会員に見せず、会が会社を良くするイメージ
・知恵を出し合える場作り
・皆で話ができる会は石産協だけなので話を活かせる会であり続ける
・消費者と小売店との間のニュートラルな団体であり続ける

Table９	上野・前迫・玉田・山本・戸部

・「品位の保持及び資質」はもともとあるという意味？？＝理事会としてはわかりづらい
　例）品位をごまかす　領収書、契約書の提出が少ない企業が少ない？？←石産協の会員
・コンプライアンスを守る
・社員の教育を進める

Table10	大川・大塚・榎本・白木・天野（山口）

理事会として
・やることが決まったら強制的にやらせる
・理事会は支部とのコミュニケーションに気をつかう
・「会長＝社長」トップダウンで進める
・支部としては強制的にならないようにリードして欲しい
個々として
・行動で協力する（ex.お墓相談室）
・地域開催をくり返しコミュニケーションを深め、全体の向上へつなげる
・他人事ではなく自分事の意識で参加する
・お墓相談室の実行こそ大切

Table11	井口・平山・天野（千葉）・谷合

・活発な地区会議が実施されることは理事会がリーダーシップを発揮しているのではないか
・理事会の内容をいかに支部に落とし込めているか
・理事会には責任をもって出席すること（補助を受けているなら尚更のこと）出席したら報告をする

Table12	堀口・福川・望月・犬塚

品位資質向上

Ⓐ理事会として

・出席、時間厳守、発言→持って帰る、報告

・人の意見、上程→受けとめる柔軟な対応、プラスの意見を出す

・地方の意見を中央に伝える

Ⓑわたしは

・役を受ける

・次を育てる

・他の地区にも参加する

② ≪“消費者の駆け込み寺”となるために、石産協がすべきことは何か？また“私”にどんな貢献ができるか？≫

Table１	加藤・高橋・能島・寺岡

・石産協の知名度がどこまであるか

→全会員を通じて消費者に伝えるべく周知の徹底（各石材店のチラシ・WEB）を計る

・CS 委員会では、現在事務局で一括に受けているお墓電話相談を各都道府県の理事が受けられるシステムを検討しています

・石産協が消費者の駆け込み寺である旨のメッセージをもっと強く PR する（WEB 等で）→HP のトップページに掲載

Table２	笠井・藤井・藪本・岡谷

・駆け込み寺とならないように公正規約を進め品質向上させる

・石産協の宣伝をもっとすべき

・相談される石材店となる個店でセミナーをしてお客さまの悩みを聞く体制づくり知識、知恵を広げる

・一般消費者にもっと目を向ける

Table３	瀬川・小野・阿部・岡島・竹ノ内

・消費者への PR（石産協＝駆け込み寺）

・会員であることの「ホコリ」を持って消費者へ対応を

・中間を集めて活動することも大事では

・会員の資質の向上→消費者の不安や要望に応えられるような

・会員でバラバラの対応ではなく統一した内容で対応できるよう石産協としてルールづくりを

・お墓ディレクターの活用を

・業界（葬送）のリーダーとなれるような

Table４	山口・吉田・寺田・小田

・石産協を知ってもらう

・消費生活センターとの連携

・駆け込み寺となるためにもお墓ディレクターの資格（学び）を⇔各個人の資質が大切

・幅広い知識

Table５	中村・兼子・木村・大石

・個店でお墓相談室開催→常設（支部）

・「お墓ソムリエ」を一般養成しては？

・お墓に関する些細な事柄に対応

・技術、知識、経験を活かして社会貢献

・行政の窓口（石材についての）→石産協	
Table６	河田・大曲・堀・米本・吉川・芋塚
・支部、会員、協会？それぞれによって取り方が異なる ・お墓を建てないということを中央メディアで流されると田舎では異なる。石産協側で食い止めは出来ないのか ・個人的には知識や情報発信に努めたい。地区コミュニティに参加して石の情報の発信に努めている ・駆け込み寺＝ネガティブなイメージがあるけれど 葬儀屋でセミナー（終活イベント）70 代 80 代～10 名程度。不安や心配事などを取り除いてあげることが大事 ・石産協的にもそのようなイベントがあっても良いのではないか ・街歩きをすることをしたら良いのでは？名所的な記念碑等の説明、案内をするのも良いのではないか	
Table７	棚瀬・金子・戸髙・吉野・三上
・丁寧に消費者に知っていることを伝える ・「石産協ブランディング化」知名度を上げる ・なんでも相談室→消費者の悩みに答える ・相談窓口をつくる→本部だけではなく支部にも専門の窓口 ・知名度→イベント→「石博」again！ ・石産協＝ＳＳＫ	
Table８	井口・平山・天野（千葉）・谷合
・お墓相談の拡充→お墓なんでも相談室を開催すること、電話相談室（支部で）やってみては ・個人スキルレベルアップが必要 ・信頼される団体であるため＝売り込みにつなげず消費者の間違ったことにも意見を言い正せる団体でありたい ・各支部でホームページを立ち上げて消費者に対応できるシステムづくり	
Table９	上野・前迫・玉田・山本・戸部
※別紙ＰＤＦ①	
Table10	大川・大塚・榎本・白木・天野（山口）
協会として ・何より信用が必要なのでお墓ディレクターの価値向上に努めてアピール ・「聴く」ためのコールセンター（窓口）が必要　＋WEB の拡充　＋WEB 内 Q&A 事例の拡充 ・各エリア相談室の拡充で全国イメージ UP ・各エキスパートの強みを発揮できるようにアピール、協力を 個人として ・公正競争規約ルールの活用を ・実際は複雑な悩みが多いので日々勉強が必要 ・他人事ではなく自分事として協力する ・消費者に「石産協」がピンとくるイメージづくりを	
Table11	齋藤・伯井・水野・小松
・クレームに対する共通した知恵を持つため勉強する必要がある ・消費者側に立つ→知識の向上　※統一した意見　※地域格差をどう埋めるか？ ・駆け込み寺になる前に我々の資質を向上させることが大切なのでは？ ・具体的な問題を支部で話し合い、共通な答えを導き出す	
Table12	堀口・福川・望月・犬塚
駆け込み寺	

Ⓐ石産協として
・非営利の相談室は良い→データベース化
・通常の本部相談→地方に！但しレベル確認（理事・ディレクター等）
・駆け込み寺の前のメディア対策も
Ⓑわたしは
・お墓だけではなく終活相談が出来るように
・相談室に参加する

③ ≪取引における信義則を助長するために、どのような規則の制定が必要か？また“私”にどんな貢献ができるか？≫

Table１	加藤・高橋・能島・寺岡
・詳細見積書の提示 ・信義則の助長する必要がないように ・会員の質を高めることが大切 ・公正競争規約の整備急務	
Table２	笠井・藤井・藪本・岡谷
・産地証明書をもっと細かく	
Table３	瀬川・小野・阿部・岡島・竹ノ内
・公正競争規約が必要なのでは ・「石産協の会員店なら安心だ」という PR ・最低限のルール作りを（見積書・契約書等） ・個店がそのルールを守ることが必要 ・「石産協の〇ヶ条」のようなものを作る→消費者にわかりやすい ・消費者が何を求めているのかを知る ・見積書、契約書を作っていない会員もかなりいる	
Table４	山口・吉田・寺田・小田
「信義則とは…信頼を裏切らない、それを進めるには？」 ・取引でのトラブル、多いものに決まりをつくる Ex）契約書使用の徹底、お墓の取扱説明書使用の徹底 ・ここで補えないプラス部分をお墓ディレクターなどで補充しよう	
Table５	中村・兼子・木村・大石
・人として当たり前のことをしていけばいい ・信義則は必要だと思う→わかりやすい内容で、縛り過ぎない内容で ・安心マークを作る ・石産協活動についてはエンドユーザー向けの事業展開を増やすべき	
Table６	河田・大曲・堀・米本・吉川・芋塚
・分野ごとに多様性があって良いと思う ・お客さまの望んでいるものをちゃんと届けることが大事→協会が保証する保証書があったら良いと思う ＝信用性＝大事 ・制定にはルールが必要 ・一般の人が見て判りやすく判断しやすいものが必要 ex）中国加工なのか、国産加工なのか	

Table７	棚瀬・金子・戸髙・吉野・三上
・しっかりとした契約書をつくる ・消費者に信頼される仕事をする ・資格をつくる、もってもらう ・消費者に認められる資格を持つ ・価格的な信用 ・「口コミ評価」を協会としてつくる ・協会員の知識の平滑化	
Table８	井口・平山・天野（千葉）・谷合
・ウソをついてはいけない→ペナルティは必要か ・規則で縛るべきものか、団体でそこまで… ・刑事事件＝除名と既に会則にある ・誠実にしているよう心がけていれば…	
Table９	上野・前迫・玉田・山本・戸部
・言葉の意味が曖昧、信義則？助長→契約書にする→裏切らない、納期を守るということ。倫理規定をつくる ・守らないヤツは絶対守らない→切り捨てる→出来る会員でやる→商取引だと当たり前⇒倫理法人会に入る	
Table10	大川・大塚・榎本・白木・天野（山口）
協会として ・公正競争を取り入れる ・公正競争をゆるくして石産協オリジナルをつくる ・ズバリ公正競争 ・公正競争が必要 ・しっかりとした施工を ・公正競争を 個人として ・法令遵守を WEB で明確化 ・公正競争の実現へ ・勉強をもっとすること「知らない」をなくしたい ・協会限定の「アウト」「セーフ」のルール化を ・最高レベルのルールを集めてみる	
Table11	齋藤・伯井・水野・小松
・入会審査を手厳しくする→会員の品位と資質の向上必要 ・お寺に“信義則”が必要なのでは？	
Table12	堀口・福川・望月・犬塚
・契約書の規格化 ・保障の推進（～10 年） ・公正取引は大事だがどこまでしばるか？	

④ これまでの討議を踏まえて、支部活動の活性化のために理事会としてどんなサポートができるか？また“私”にどんな貢献ができるか？≫　※テーブルシャッフル

Table１	能島・兼子・小田・藪本

・地区長の職務の活性化→地区長が支部長を牽引
・常に出席者が決まっている→参加のメリット
・活動内容が一般会員へ周知されていない
・きちんと活動が出来る会員だけの団体への変遷
・支部長の職務の徹底（議事録の配布）
・支部内での会議を理事会に持ってくる→そして理事会の会議の内容を支部内で再度協議する
・会議資料（理事会）を全会員へ PDF 等で配布すべき
・支部会議の運営方法を事務局等で指導して欲しい
・お墓ディレクター1 級資格者を増やし全国一斉に「お墓なんでも相談室」を開催
・支部の活性化は支部長次第
・地域の組合の活動のほうが優先
・支部会員 17 人中 15 人出席（長崎）
・地元での総会開催は支部の活性化になる→これまで不参加だった会員が参加
・支部長等の旅費の補助を増やして欲しい

Table２	金子・加藤・岡谷

・各支部の悩みなどを支部で集めて理事会で討議して解決方法を支部に持ち帰る
・支部長が支部に帰って内容を伝える（支部会を開く）
・会員に周知する
・集まる機会を増やす

Table３	岡島・寺岡・棚瀬

・部会や委員会が支部へ乗り込んで支部会員と共に会議（討議）する
・今日のようなテーマで支部でも討議しては
・本部役員がいる支部は支部活動に積極的参加を→本部会議の雰囲気を持って帰る
・LINE グループを支部会員で作ってコミュニケーションを（会議もできる）
・近い支部で合同会議を開催
・支部から交通費を支出すれば…理事会へ出席しやすい→支部長が理事会に出席することが大事

Table４	寺田・玉田・犬塚・高橋・大石

※別紙ＰＤＦ②③

Table５	木村・谷合・吉田・大川

・石産協の知名度が低い→会員へ協会のぼりの積極的な活用指導→支部活動→知名度向上
・お墓ディレクター1 級を受検→お墓相談室が開催できる
・他支部の活動を参考にする→自分の支部に取り入れる→支部活動に参加してもらうことが大切
・会長の全国行脚
・支部会員からではなく理事から、本部から
・（愛知）活動が出来ていない、関わりのない会員が多い、他の業界団体があるので！
・（香川）石あかりとティッシュ配り（毎年）月 1 回支部理事会、理事は選挙で選出
・（兵庫）4 か月に 1 回支部会議、今月の資料を会員に通知
・支部長によって温度差
・支部活動の表彰しては
・理事が孤立している→防ぐには？
・本部伝達系統がない

Table６	芋塚・鶴田・中村・大曲・天野（山口）

・（佐賀）支部会員７名（山３名・石屋４名）→何もやっていない
公正取引委員会の話をしてもわかりづらい
お客さまがわかりやすいことで、支部会員がやってはいけないことのルール決めをしてもらったら動きやすい
例）見積、図面は最低渡しましょう等…
・（岡山）理事会で支部事業報告をするというルールをしてはどうか？（情報共有化）
支部長マニュアルのようなものがあっても良いかもしれない。
・支部活動不活発（支部長）→旅費を出す→活発化
・情報共有は LINE、Skype 等（SNS 活用しての支部会議）
・地区事業を表彰してはどうか？
・メリット化を顕著にすることにより支部活性化につながる
・会議は昼からにすると遠距離移動しやすくなる

Table７	吉野・小野・望月・小松

・活発な支部活動をしているところを学ぶ
・参加しない支部会員の背中を押す
・本部活動を知ってもらう良い方法はないか？（ビデオレター）
・交通費を出す
・合同支部会
・支部内距離間がある
・出稼ぎ会合（部会長・委員長に出てもらう）

Table８	平山・山口・山本・笠井

・地区長、担当副会長が中心となってサポートするのが良い
・理事会の内容を支部会で伝える
・出て来ない人にメール、FAX 等使い続ける
・支部長を助ける（支部内役員で）
・支部活性化のため支部会員と顔を合わせる
・何か支部会員の出てきやすいイベント等考える
・支部長等、任期を決めて入替え等すると空気も変わる（今日の理事会で承認）
・支部長は上程の作り方などアドバイスする場を作っては（一般会員と理事と一体感を持てるように）
・交通費等補助があれば一般会員も出やすい
・本部での活動を伝える（理事会を欠席する場合、代理出席有りを）
・月１回役員会
・理事会にオブザーバーを

Table９	上野・白木・伯井・米本・井口

※別紙ＰＤＦ④

Table10	大塚・河田・吉川

協会として

・おススメの企画を紹介し実施してもらう（コーチを派遣する）
・支部の方々が望んでいることをきちんとヒアリングする。そこからマニュアル化（過去の事例を）
→・マニュアル（支部運営規定）の共有（他所の事例を参考に出来る）＋協会からコーチの派遣
・「楽しかった」という動機づけを

・支部会員サポート体制を→支部長のキャラによるところが大きいから
・コミュニケーション作りから「仲良し」になること
・LINE グループがいいよ!!
・会長の会員向け相談室全国行脚開催（会長大変だけど）
・こっちから行く

個人として

・若い人を無理矢理入れる
・口より手足が動くように
・お墓相談室を！

旅の結果

・「お墓相談室の全国一斉開催」が面白いと思った
・支部長マニュアルが欲しい
・協会のことを良く理解してもらう
・事業のマニュアルが欲しい
・支部へアンケートを取る
・支部マネーが無いから運営が困難

Table11	水野・榎本・戸髙・堀口・藤井

・理事会報告、協議内容を支部で話をしていく
・支部例会の定例化を促進する→理事会から命（年 3～4 回）
・支部活動自体行われていない。総会、臨時総会しか行われていないのが実態！
・支部活動の場に理事を招く
・支部の中で出席するメンバーが固定化している
・理事会の内容を議事録よりわかりやすいもので支部に持ち帰る
・トップダウンがもっと必要なのでは
・お墓相談室を必ず実施
・同日全国一斉イベント開催

Table12	福川・阿部・天野（千葉）・齋藤

支部活動の活性化

Ⓐ理事会として

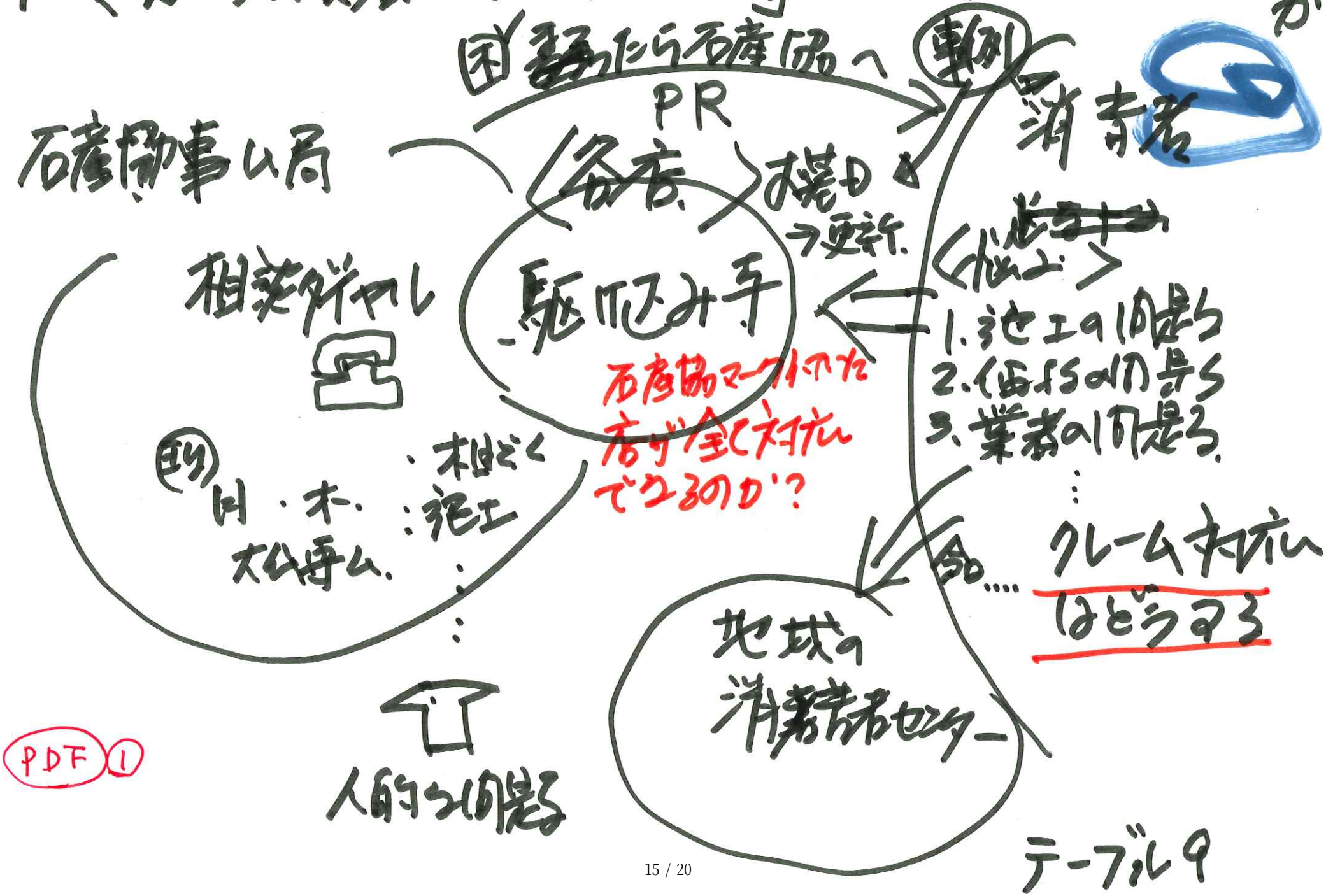
・支部会に支部長以外の理事を招く（会長、副会長、常任理事）
・イベントリストの活用
・理事会、常任理事のネット公開
・現常任が支部長をする

Ⓑわたしは

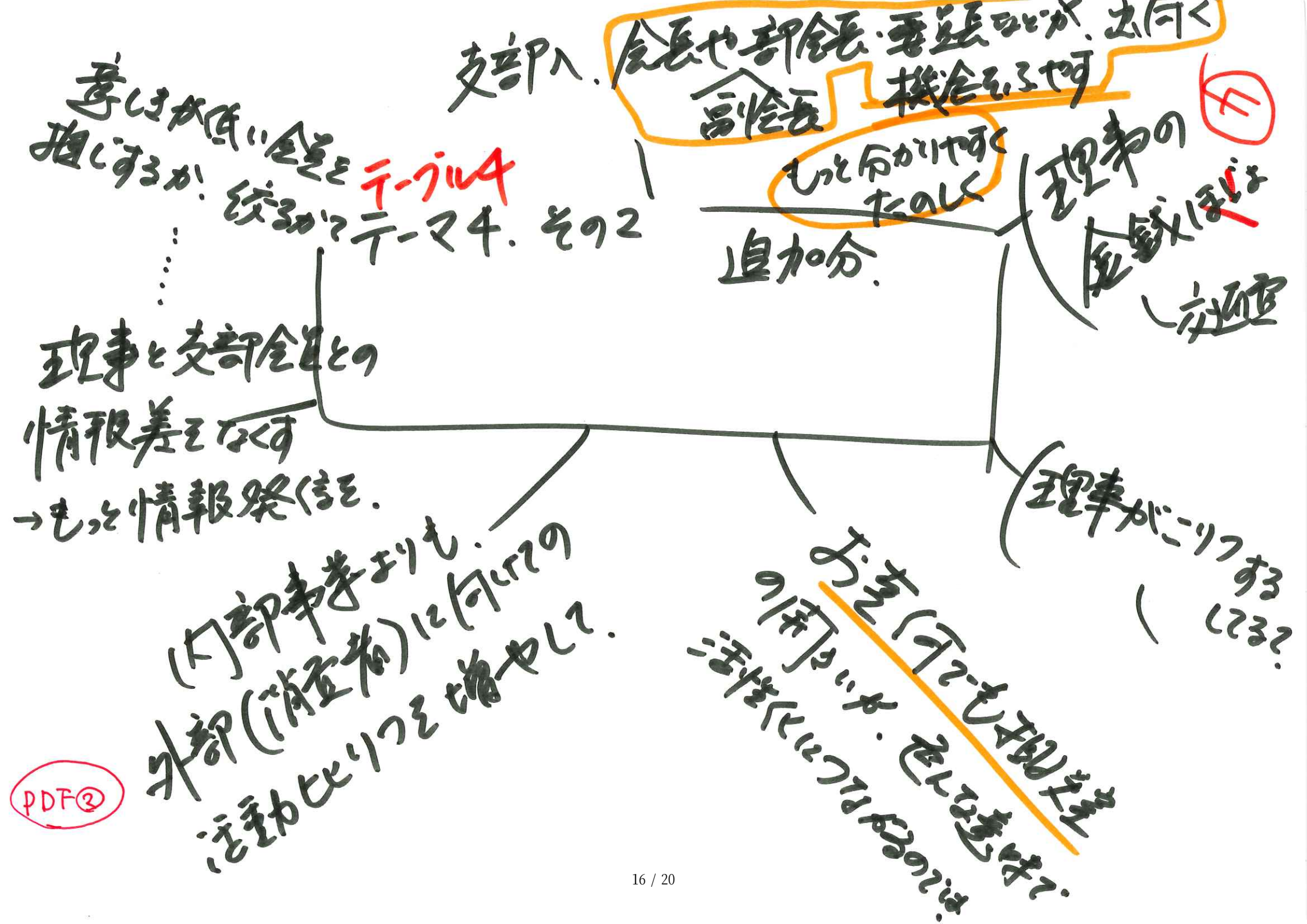
・理事会の内容を伝える
・オブザーブを広くする→欠席をなくす（代理）
・理事会からテーマを支部に
・LINE の活用（徳島）
副支部長（次期支部長）→支部長→副支部長（前支部長）

※別添テーブルディスカッション意見①②③④

テーマ2 消費者の「駆け込み寺」として石産協は何をすべきか？



PDF ①


支部へ、会長や部会長・委員などが、出向く機会をふやす
部会長
もっと分かりやすくたのしく
追加分
理事の会議ほぞん
交通費
理事がこりつするしてる？
お金(予算)でも物でも
9月号はいや、変えるなら
活動にいつ出るのでは
(内)部事業よりも、外部(消費者)に向けての活動ひろいつを増やして。
理事と支部会員との情報差をなくす
→もっと情報発信を。
……
意見が出い会員を抽出するか、絞るかで
テーブル4
テーマ4、その2
PDF②

テーブル4

テーマ4

討議そろそろ終。

理事会として、どんなサポートができる

支部活性のために

支部事業をすすめるサポート ④-2

ex) 議事のつくり方が分からない!

すでに、団体がある支部では、そちらの活動もあるし……

具体的な事業のやり方をサポートして欲しい

理事会の議事録を、全会員にメールして欲しい

PDF③

テーマ4. 支部活動の活性化のために理事会としてどんなサポートできるか。私にどんな貢献できるか

支部内の家 地域の家

会員が集まる夜イベント。

〈支部〉

支部長(幹事)

会員

漫画

会員

会員

合同の地区会ギ

テーマの共有と対話・仲間に

〈本部〉

本部の情報がこない

本部が金もサポート。

アンケートをとって意見をさいあげる

理事会に参加しがい。

〈支部〉

会員

会員

会員

会員

共有がない

支部内でイベントをいっぱい

理事会に参加しがい。

北海道 支部に分かれて活動

↑

負担がかかる

沖縄 ……

地域で差がある

現実の問題を解決

支部からのボトムマップ

作業ノルマ

活性化している支部としてない支部の差

グループ9. テーマ毎に何を出すのか

PDF4

大代：事務局に電話相談が入り、中座いたしました。この電話相談室に関しては早急にシステム化していただく必要性を感じます。対応には「毎月曜・木曜にかかってくる無料相談電話」「協会ＨＰお問い合わせフォームへの回答」「お墓の窓口ＨＰ無料相談フォームへの回答」があります。理事のみなさまであれば、お応えいただけるものと思います。わたしの任期期間に対処くださいますようよろしくお願いいたします。

6.チェックアウト：今日一日参加しての感想（GD）

オブザーバーより

岡島：わたしが 3 期前に理事をしていた時は、ロの字やスクール形式で何も発言せず帰ることもありました。このようにテーブルを囲む島型スタイルだと皆が活発に発言でき、大きな理事会ですけれど、よりスムーズで良い運営と思いました。

芋塚：会場に入って来たときはドギマギして緊張していましたが、ご一緒させていただいた方々の優しさと、わたしの毒舌を吸収していただける温かさに触れてだんだん地が出せました。支部長からは様子を伝え聞いていましたが、実際に参加すると大きく違いました。今日も議題になっていた支部活動についても、理事会での話を支部に持ち帰りちゃんと報告いただければ、わたしのようなオブザーバーももっと増えると感じました。今日はありがとうございました。

＜監事講評＞

望月：一日楽しい時間をありがとうございました。何よりも新しい会長に森田さんが決まったことが一番おめでたいことです。個人的な希望を言うと、石材産業協会なので建築や土木も取り上げてもらいたい。是非、海外を歩いて各国各地と対話して欲しいと思います。

伯井：各地全体会議が活性化していますが、出来るだけ時期をバラして欲しいと感じました。地区へ理事がどんどん降りていき、支部の活性化を計っているなと良い報告が聞けました。

犬塚：今日はみなさんたくさん発言する機会があり、最後の 2 時間が本当の理事会と感じました。審議・協議事項等もこれくらい活発な意見が出来ると良いと思います。

戸部：議論が活発に交わされ、みなさまそれぞれお考えになって発言されているなと感服いたしました。来年度より新体制になり変われますので、より一層会を発展させていただけるように、よろしくお願いいたします。

閉会

2019 年 10 月 17 日

議事録署名人　：　山口　康二　　㊞

議事録署名人　：　犬塚　克明　　㊞

議　　長　：　友常　千秋

議事録作成人　：　星野みゆき

2019年度第2回理事会　2019年10月17日（木）　出席者名簿

		役職名	都道府県	氏名	お墓D	理事会	懇親会	委任状	委任者	到着時間	退出時間	昼食
1	会　長	会　長	大阪府	射場一之	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
2	常任理事	副会長（地区支部担当）	岩手県	瀬川賢孝	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	
3	常任理事	副会長（地区支部担当）	東京都	上野國光		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
4	常任理事	副会長（地区支部担当）	京都府	水野充弘	○	1	0			定刻	定刻	
5	常任理事	副会長（地区支部担当）	長崎県	金子宗弘	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
6	常任理事	副会長（部会担当）	茨城県	友常千秋	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
7	常任理事	副会長（部会担当）	岡山県	福川修介	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
8	常任理事	副会長（部会担当）	愛知県	山口康二	※	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
9	常任理事	副会長（委員会担当）	兵庫県	森田浩介	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
10	常任理事	副会長（委員会担当）	香川県	中村卓史	○	1	0	1	会長	定刻	16:30	1
11	常任理事	専務理事	東京都	大代賢一	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
12	常任理事	北海道地区長	北海道	三上貴康	○	1	0	1	会長	10:50	16:00	
13	常任理事	東北地区長	山形県	米本泰		1	0	1	会長	定刻	16:30	
14	常任理事	北関東･信越地区長	茨城県	小柴庄市	○	1	0	1	会長	定刻	14:30	
15	常任理事	南関東地区長	千葉県	天野喜晴		1	1	1	会長	定刻	定刻	
16	常任理事	北陸地区長	石川県	中川洋	○	0	0	返信なし				
17	常任理事	東海地区長	静岡県	加藤敏章	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
18	常任理事	近畿地区長	奈良県	大石文彦	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
19	常任理事	中国地区長	広島県	藤井和幸	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
20	常任理事	四国地区長	徳島県	笠井栄作	○	1	0	1	議長	定刻	定刻	1
21	常任理事	九州･沖縄地区長	大分県	玉田智久	○	1	1	1	会長	11:00	定刻	
22	常任理事	採石･原石部会長	岡山県	鶴田康範	○	1	0	1	議長	11:00	14:00	1
23	常任理事	加工部会長	香川県	大川弘展	○	1	1	1	会長	11:00	定刻	1
24	常任理事	建築･環境部会長	岐阜県	棚瀬健教		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
25	常任理事	墓石部会長	静岡県	佐野雅基	○	1		1	会長	定刻	15:00	1
26	常任理事	墓石部会　社会調査担当	千葉県	柴田清	○	1	0	1	佐野雅基	定刻	13:00	1
27	常任理事	輸入･卸商部会長	千葉県	吉川信貴	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
28	常任理事	関連部会長	東京都	大塚俊明	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
29	常任理事	顧客満足推進委員会	兵庫県	能島孝志	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
30	常任理事	広報委員長	岐阜県	吉野博	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
31	常任理事	お墓ディレクター委員長	岡山県	小野純子	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
32	常任理事	女性ネットワーク委員会	千葉県	長江曜子	○		0	未記入		16:15	定刻	0
33	常任理事	公正競争規約推進委員会	愛媛県	白木秀典	○	1	1			定刻	定刻	
34	常任理事	会員拡大委員会・渉外担当	東京都	井口健二	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
35	常任理事	ストーンショー運営委員会	東京都	上野國光		—	—	—	—	—	—	—
36	常任理事	中長期政策担当	京都府	竹ノ内壮太郎	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
37	常任理事	総務担当常任理事	東京都	川本恭央	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
38	常任理事	総務担当常任理事	東京都	谷合正	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	

＜10/7現在＞

有効委任状	72	
会　長（射場一之）	58	票
議　長（上野國光）	11	票
佐野雅基	1	票
空欄（協会に委任）	2	票
無効		
提出なし	6	票
委任状なし	3	票

【出席者数】

理事出席	60	名
監事	3	名
顧問	1	名
オブザーバー	3	名
事務局	3	名
出席者合計	70	名

		役職名	都道府県	氏名	お墓D	理事会	懇親会	委任状	委任者	到着時間	退出時間	昼食
39	理　事	北海道支部長	北海道	山本信夫	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
40	理　事	青森県支部長	青森県	小田桐隆夫		0	0	1	会長			
41	理　事	岩手県支部長	岩手県	遠藤健司	○	0	0	1	会長			
42	理　事	宮城県支部長	宮城県	志賀巧基	○	0	0	1	会長			
43	理　事	秋田県支部長	秋田県	佐藤富幸	○	0	0	1	会長			
44	理　事	山形県支部長	山形県	米本泰		—	—	—	—	—	—	—
45	理　事	福島県支部長	福島県	藤井宗明		0	0	1	会長			
46	理　事	茨城県支部長	茨城県	堀義己	○	1	0	1	会長	定刻	15:40	
47	理　事	栃木県支部	栃木県	笹川敏男		0	0	1	会長	地元被災応援		
48	理　事	群馬県支部長	群馬県	山田健義	○	1	0	1	会長	定刻	11:30	
49	理　事	長野県支部長	長野県	西山正起	○	1	0	1	会長	定刻	11:30	
50	理　事	新潟県支部長	新潟県	齋藤繁樹		1	1	1	会長	定刻	定刻	
51	理　事	埼玉県支部長	埼玉県	戸髙健司		1		1	会長	定刻	定刻	
52	理　事	千葉県支部長	千葉県	高橋史郎	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
53	理　事	東京都支部長	東京都	榎本高士	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
54	理　事	神奈川県支部長	神奈川県	相原聡								
55	理　事	山梨県支部長	山梨県	川口浅雄	○	0	0	1	議長	台風の影響で欠席		
56	理　事	富山県支部長	富山県	佐渡渡	○							
57	理　事	石川県支部長	石川県	中川洋	○	—	—	—	—	—	—	—
58	理　事	福井県支部長	福井県	坂川昌史	○							
59	理　事	静岡県支部長	静岡県	北原昇		0	0	1	会長			
60	理　事	愛知県支部長	愛知県	吉田秀徳		1	0	1	会長	定刻	定刻	
61	理　事	岐阜県支部長	岐阜県	吉野博	○	—	—	—	—	—	—	—
62	理　事	三重県支部長	三重県	谷本雅一	○	0	0	1	会長			
63	理　事	滋賀県支部長	滋賀県	兼子裕司		1	0	1	会長	11:00	定刻	
64	理　事	京都府支部長	京都府	山本健介	○	0	0	1	会長			
65	理　事	大阪府支部長	大阪府	藪本真央		1	0	0		定刻	定刻	
66	理　事	和歌山県支部長	和歌山県	西岡孝織		0	0	1	未記入			
66	理　事	奈良県支部長	奈良県	木村好廣	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
67	理　事	兵庫県支部長	兵庫県	平山昭吾	○	1	0	1	議長	定刻	定刻	
68	理　事	岡山県支部長	岡山県	河田恭志		1	0	1	会長	11:30	定刻	1
69	理　事	鳥取県支部長	鳥取県	堀口　誠		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
70	理　事	広島県支部長	広島県	寺岡伸二		1	0	未記入		定刻	定刻	1
71	理　事	島根県支部長	島根県	岸　光研	○	0	0	1	会長			0
72	理　事	山口県支部長	山口県	天野展和	○	1	1	1	会長	11:00	定刻	1
73	理　事	香川県支部長	香川県	岡谷健二		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
74	理　事	徳島県支部長	徳島県	阿部敏明		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
75	理　事	愛媛県支部長	愛媛県	小田延彦	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
76	理　事	高知県支部長	高知県	小松伸壮		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
77	理　事	福岡県支部長	福岡県	寺田良平	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	
78	理　事	佐賀県支部長	佐賀県	大曲英敏	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	
79	理　事	長崎県支部長	長崎県	平田政文		0	0	1	未記入			
80	理　事	熊本県支部長	熊本県	田尻力	○	0	0	1	会長			
81	理　事	大分県支部長	大分県	有田忍		0	0	1	会長			
82	理　事	宮崎県支部長	宮崎県	安部昇	○	1	0	1	会長	定刻	14:30	
83	理　事	鹿児島県支部長	鹿児島県	前迫実		1	0	1	議長	定刻	定刻	
84	理　事	沖縄県支部長	沖縄県	屋良朝敏		0	0	1	会長			
1	監　事	監　事	静岡県	望月威男	○	1	0	－	－	定刻	定刻	
2	監　事	監　事	大阪府	伯井守	○	1	0	－	－	定刻	定刻	
3	監　事	監　事	愛知県	犬塚克明	○	1	1	－	－	定刻	定刻	
1	顧　問	法律顧問	東京都	戸部秀明	－	1		－	－		定刻	
2	顧　問	会計顧問	東京都	斎藤良夫	－	0	0	－	－			
3	顧　問	会計顧問	東京都	齊藤栄太郎	－	0	0	－	－			
4	顧　問	技能顧問	埼玉県	小川長四郎	－	0	0	－	－			
5	顧　問	顧　問	埼玉県	吉岡秀一	○	0	0	－	－			
6	顧　問	顧　問	岡山県	鳴本哲矢				－	－			
1	オブザーバー	役員候補者管理委員会	滋賀県	岡島義孝		1	0	－	－	定刻	定刻	1
2	オブザーバー	役員候補者管理委員会	東京都	熊野俊也		1	0	－	－	定刻	11:30	
3	オブザーバー	役員候補者管理委員会	高知県	寺尾晴邦		0	0	－	－			
4	オブザーバー	役員候補者管理委員会	北海道	赤川勉				－	－			
5	オブザーバー	役員候補者管理委員会	島根県	金山利行				－	－			
	オブザーバー		神奈川県	横山邦義		0	0	－	－			
	オブザーバー		石川県	芋塚隆彦		1	1			定刻	定刻	